

みんなのまち

ねやがわっ子の
ための



ちほう
とある地方に
こんなまちがあります。



ゆた
水と緑が豊かで
みんなが元気な**バラ市**

もんだい
でもこんな問題が…。



こんな問題も…。



ある **ひとこと** がきっかけになってまちが変わっていった…



バラ市の**みんな**を変えた **ひとこと** とは??

レポーターのねやさん
その一言をさぐるべくバラ市長さんにインタビューしてみました。



じょうれい
条例にまでなった **きょーどー** とは一体なんなのか??
いったい
(市の法律のこと)



はたして、**きょーどー**とはどんな意味なのか?

そもそも、どんな漢字で書く言葉なのか?

私は取材で、バラ市秘伝 **きょーどー**の心得 の
3つを知ることができました。

この本ではそれをみなさんに教えます。



この本の読み方

この本は「**きょーどー**の心得」が3つ、それぞれ4ページずつできています。
「心得」は **問題→イメージトレーニング→作戦トレーニング** の順になっています。

「**きょーどー**の心得」をよく身につけるためには、**自分(たち)で空(く)らんに言葉を入れてみる**こと
と**問いに自分(たち)の発想(はっそう)で答えてみる**ことが大切です!

□には漢字、○にはひらがな、またはカタカナ、数字を入れてください。

*空(く)らんに入れる言葉の例と、大人向けの簡単な解説が15ページにあります。

□ かけ合いできっと自分も □ をする。

バラ市の経験 その1

サクラちゃんはクッキーをつくるのがとても上手。
日頃の感謝をこめてクスノキ先生にチョコクッキーをプレゼントしようと思いました。



もんだい

問題 もしあなたがサクラちゃんだったら…

1



ひとりで作って、ひとりで渡す。

2



クラスの友達と作って、一緒に渡す。

バラ市の経験 その2

1 バラ市は自然が多く見られる静かなまち。でも街灯が少なく、夜にひとりで歩くのはちょっとこわい。



2 最近では、新しく引越してくる人が多く、見知らぬ人も増えてきました。



問題

もしあなたがバラ市民だったら…
安心して暮らせるまちにするために、
どんなことができると思いますか？

.....
.....
.....
.....
.....



きょうどーのイメージトレーニング

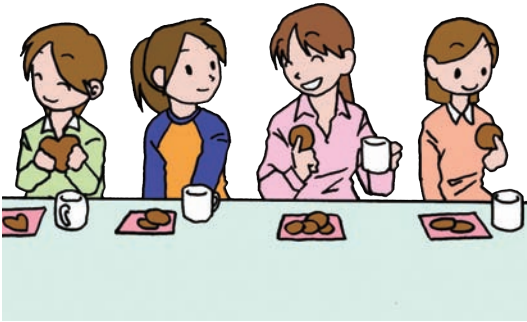


バラ市の経験 その1

サクラちゃんが出した答えは…

- ② クラスの友達に作り方を教えながら一緒に作って、みんなでクスノキ先生にあげた。

サクラちゃんにとってよかったことは…



先生が笑顔でもらってくれて、
みんなで ○○○○ しなが
おやつができた。



サクラちゃんも知らなかった
"秘密の ○○" を友達が教えてくれた。

バラ市の教訓 その1

みんなだと楽しさが広がる。
思いがけない喜びに出会える。

バラ市の経験 その2

バラ市民が出した答えは…



それぞれの家で玄関の灯りをつける。
それで道が明るくなったし、
ひとり暮らしのお年寄りの家に灯りが
ついていなかったら、
近所の人が □ をかけるようになった。



人と会ったら、
「お ○○○」「お ○○○」などの
声をかける。
悪いことをしようとしている人は
ドキっとするし、「ご近所づきあい」が
広まることになった。

バラ市の教訓 その2

みんなの少しだけの心配りで、
みんなによいことが起こる。



きよーどーの作戦トレーニング

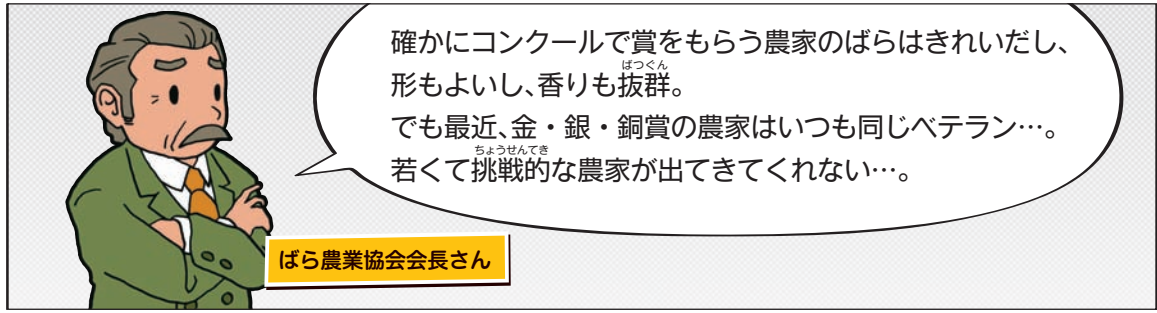


バラ市の経験 その3



バラ市はその名の通り、ばらが特産品です。
 ばらを育てる農家さんがつくる「ばら農業協会」
 では、毎年ばらコンクールを開いています。
 そのコンクールによって、バラ市のばらを育てる
 技術が向上し、全国にもよいイメージを広める
 機会になっていました。

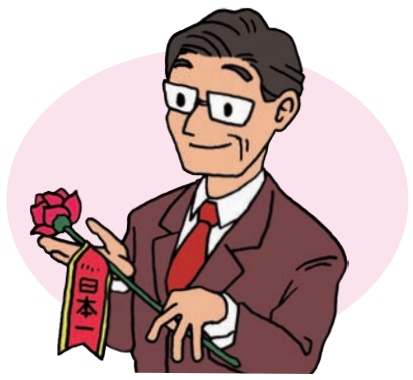
…でも最近、ばら農業協会の会長さんは浮かない顔。



会長さんの望みは、高い技術が若い農家にも まって…



農家がお互いから んで頑張る。



バラ市が日本一、 一のばらの
生産地になる。

問題 この望みを実現するために、会長さんがコンクールにしたある工夫とは一体？

.....

.....

.....



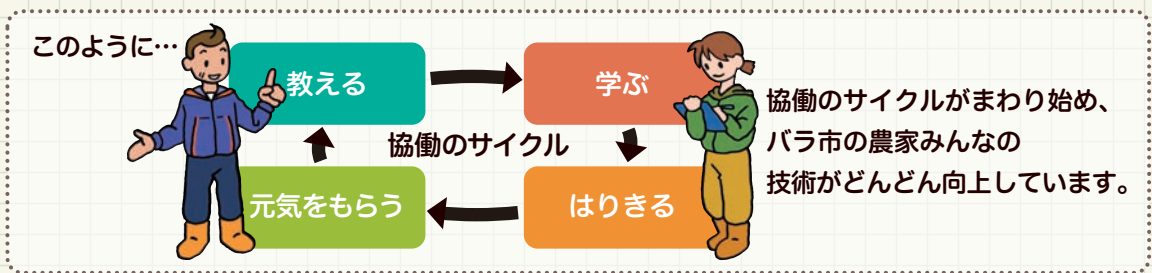
ばら農業協会のきょうどー作戦

まず、会長さんは、若い農家向けの「きぼう賞」をつくりました。
そして、金賞のベテランさんと「きぼう賞」の若手さんに、チームを組んで
ばらづくりをしてもらうことにしました。



- ▶ 若手のコオリさんは、ベテランのヤシマさんから伝統の技術を学びます。
- ▶ コオリさんは、はりきって工夫をします。ヤシマさんもそれを見て、「まだまだ負けれない」と思います。

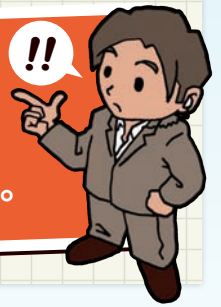
- ▶ のちには、コオリさんが金賞を取るまでに成長しました。チームを組んだヤシマさんも受賞に大喜び。
- ▶ 今度は、コオリさんが新たな若手さんに教える番です。



バラ市の協働の心 (一)

お互いによいところを分かち合って、一緒に頑張り、ともに幸せになる。

それが手をとり合って頑張る協働(きょうどう)の心です。



ねやがわの協働

頑張ってます！ “まちのせんせい”

近くに住んでいる人たちが先生として、生き物や草花の観察の仕方、お菓子の作り方や歌などを教えてくれます。“まちのせんせい”は、小学校にも来てくれますよ。



活躍してます！ “ほっとさん”

こどもセンターでは、赤ちゃんや幼い子どものめんどうを見るのが好きな“ほっとさん”が、絵本を読み聞かせたり、ピアノを弾いたりして、子どもたちを楽しませています。



少しの勇気の□○合いで、みんなずっと□かになる。

バラ市の経験 その4

■折り紙教室

以前



6年生の本音は…
□□やないのに、□□のことで
手一杯なのに、なんで1年生に
教えなあかんの？



いま



6年生は進んで教えています。
1年生も楽しそう。
問題 いったい6年生は何をした？言った？
1年生は何をした？言った？

.....
.....
.....
.....
.....

バラ市の経験 その5

■見守り隊 たい

以前



おばさんの本音は…
わたし、本当に□に立っているのかしら。
暑い日も寒い日も、□ち続けるのは、
しんどいわ。



いま



おばさんは前より元気になったみたい。
小学生もみんな明るく登校。
問題 いったい小学生は何をした？言った？
おばさんは何をしました？言った？

.....
.....
.....
.....
.....



きょうごのイメージトレーニング



バラ市の経験 その4



写真は、寝屋川市立の小学校での折り紙教室です。

6年生が
したことは？

ア



1年生が
したこと

- ▶名前を覚える。
- ▶仲良くなる。
- ▶あきらめず頑張る。

6年生が
言ったことは？

イ



1年生が
言ったこと

- ▶はじめて自分で作った！
- ▶できたっ！
- ▶ありがと～。
- ▶また来てね～。

バラ市の経験 その5



写真は、寝屋川市の「子どもの安全見守り隊」です。

小学生が
言ったことは？

ウ



おばさんが
言ったこと

今日も元気に
勉強してきたなー。

小学生が
したこと

毎日休まず、
おく
遅れず学校に行く。



おばさんが
したことは？

エ

バラ市の教訓 その3

自分が少しの勇気でできること、言えることで、
相手はすごく勇気づけられる。



きよーどーの作戦トレーニング



バラ市の経験 その6



バラ市の中心に、市のシンボルとして立派な美術館が建てられました。

もちろん、市の美術館を建てるのにも、毎日開館するのにも、市民が払うたくさんの 金が使われています。

バラ市長さんは、美術館が市民に喜ばれ、使う 金に見合うように、「日本や世界の有名な絵の展覧会をどんどん開こう!」と考えました。

ところが、市民はというと不満を持っているようです。



市の美術館で絵を観るのにそんなにお金を払うの？

有名な絵なら本で観られるやん!

バラ市らしさがないわ。市民を第一に考えてほしい。

そこで、ミドリ議員さんはみんなの希望を聞いてみました。



市長さん

- 市民が美術館を使ってくれるのが一番!
- みんなが一度は美術館に足を運んでくれたらなあ。

絵を描く市民さん

- 自分の描いた絵を人に観てもらえる場所がほしい。

そのほかの市民さん

- あの美術館に入ってみたいわ。
- 休日に近所の人と趣味の話で盛り上がりたい!

問題 ミドリ議員さんは、こういう希望を実現するために、あるコーナーを美術館につくる作戦を提案しました。はたして、その作戦とは？

.....

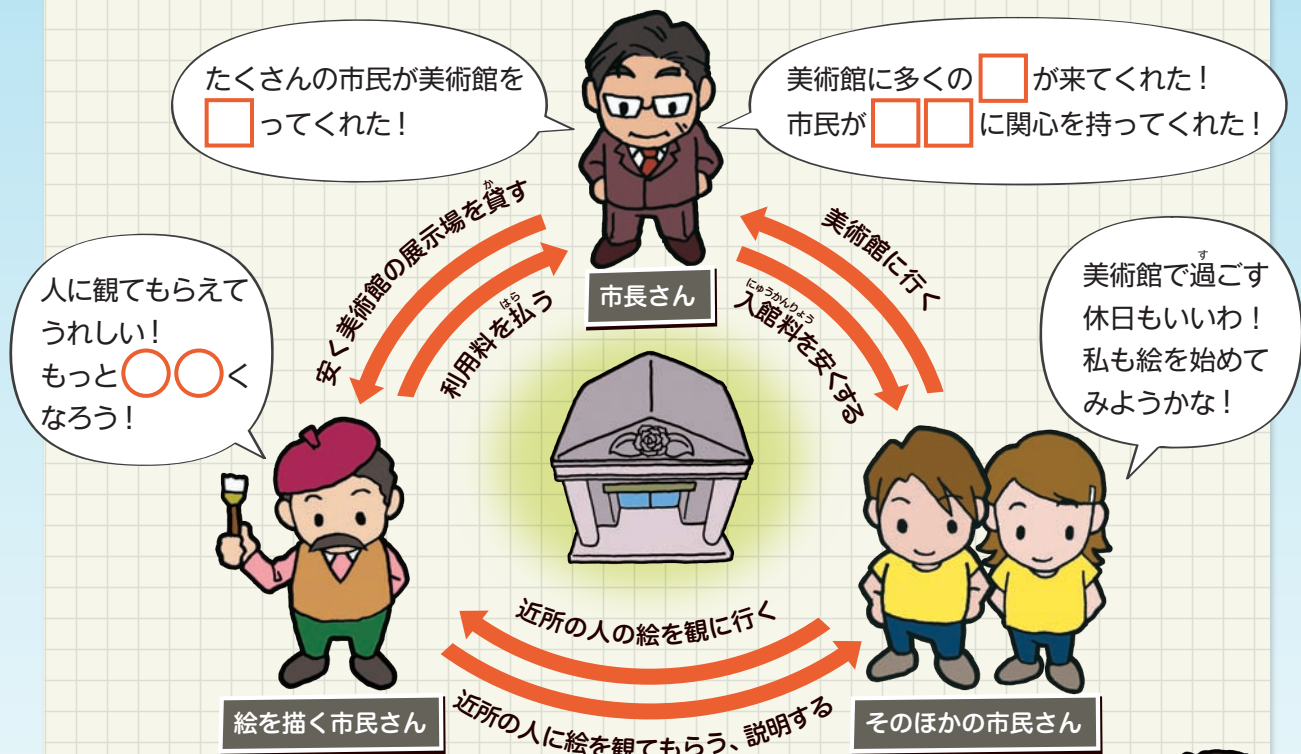
.....

.....



ミドリ議員のきょーどー作戦

ミドリ議員さんは、「バラ市民絵画コーナー」をつくることを提案しました。そして、絵を描く市民さんと、そのほかの市民さん、市長さんの間で、お互いが下の図のようにすることで、美術館をきっかけにみんなの気持ちが豊かになっていきました。



バラ市の協働の心 (二)

お互い、少しの勇気で簡単にできることをし合えば、みんな前よりずっと豊かになる。



おやがわの協働

にぎわってます！ コミセンまつり

まちの人たちの交流の場であるコミュニティセンターでは、1年に1回、コミセンまつりが開かれます。食べ物のお店や、歌の発表会、プラスバンドの演奏、紙芝居など、楽しいイベントがいっぱい。たくさんの笑顔が広がっています。



西北コミセンまつりの様子▶

取り合いは○○○合いに変えるべし。

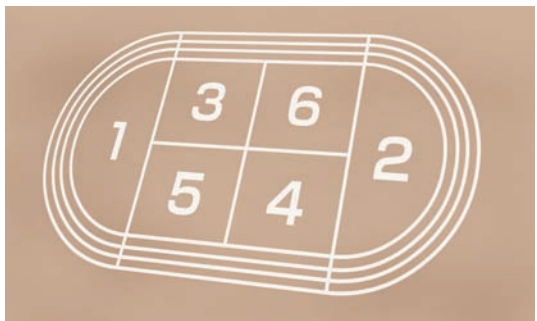
バラ市の経験 その7

サクラちゃんとモトキくんの間で
こんな取り合いが…



問題 学年の間に休み時間に
□□の取り合いでケンカが
絶えませんでした。

↓ こんな解決策を試してみました。



先生: では、学年の間できっちり
○つに割って、遊びましょう。

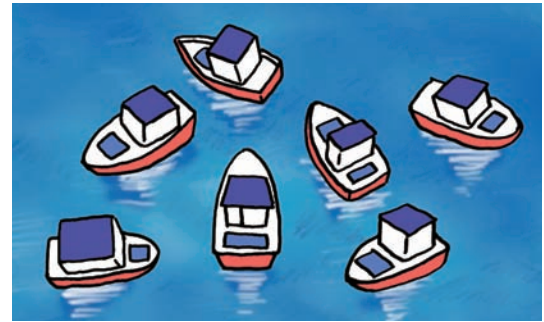
- 賛成です。
- 反対です。



あなた

バラ市の経験 その8

漁師さんたちの間でこんなとり合いが…



問題 漁師さんたちが海で
□や□をとり合い、
海が枯れてきました。

↓ こんな漁師さんがいました。



漁師さん: たとえ□□が賛成して
くれなくても漁に出る□を
減らそう。

- 私が漁師さんなら…
- 同じようにします。
 - 同じようにはしません。



あなた



きょうごのイメージトレーニング



バラ市の経験 その7

反対 と答えたあなたに見てほしい!



イメージ 学年にいつも場所を取られる 学年が不満。

賛成 と答えたあなたに見てほしい!



イメージ い場所が必要なスポーツをしたい子が不満。

? もっとよい方法、何か思いつく?
.....
.....
.....

バラ市の教訓 その4

自分の意見を言い、ほかの人の意見を聞くことが大事。

バラ市の経験 その8

同じようにはしない と答えたあなたに見てほしい!



イメージ 次の年、めっきり魚や貝がとれなくなった。

同じようにする と答えたあなたに見てほしい!



イメージ 漁に出ない漁師さんの分も別の漁師さんがとってしまった。

? もっとよい方法、何か思いつく?
.....
.....
.....

バラ市の教訓 その5

自分の熱い思いを伝え、みんなと話し合うことで、次が見えてくる。



きよーごーの作戦トレーニング



バラ市の経験 その9



バラ市の真ん中には川が流れています。

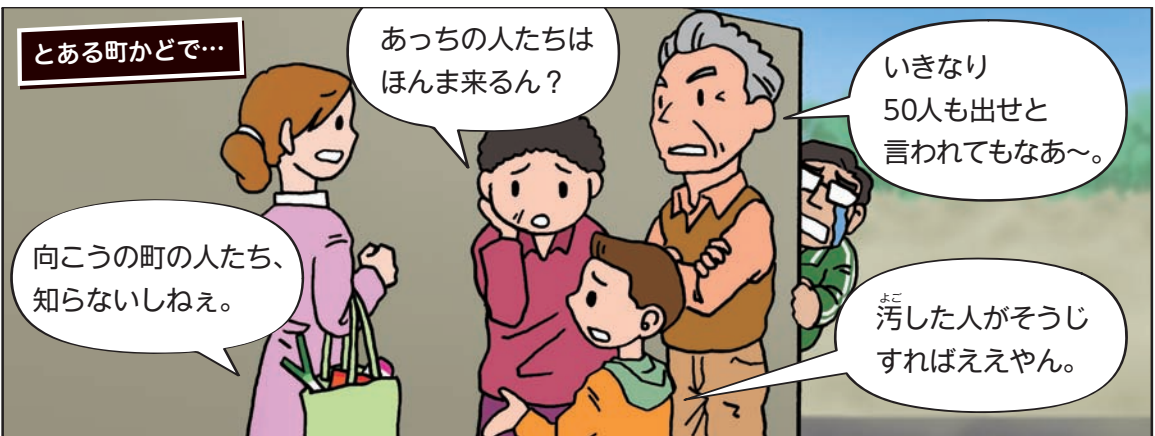
東町と西町の人たちが川にゴミを て、きたない川になってしまいました。

そこで、バラ市長さんは一気に川をきれいになりたいと思い、来月、東町と西町から 50 人ずつ川そうじのボランティアに来てくれるようお願いしました。

ところが…



そこで市長さんは、まちに行って、まちの人たちの声を聞いてみようと思いました。



問題

こういう声を聞いて、市長さんはもっとよい作戦を立ててみました。はたして、その作戦とは？

.....
.....
.....



バラ市長のきょうどー作戦

1

まずは2~3人ずつから始めよう。

2

一回きりでなく、定期的ていきてきにやろう。

3

ちが違う町同士でペアを組んでもらおう。

4

そうじのあとの川で見つけた生き物をみんなに知らせよう。

その人たちがまた2~3人を連れてきてくれた。

西町と東町との長いおつきあいが始まった。

じゅうみん住民同士の理解が深まった。

川を守ることのやりがいや大切さをわかってもらえた。

バラ市の協働の心 (三)

無理せず、まずはわかり合いから始めよう。



!! あなたができる協働を書いてみよう

ねやがわの協働

キラキラしてます！ クリーンリバー

春と秋の休みの日、子どもから大人まで、多くの人がねや川をそうじしています。捨てられた空き缶やビニール袋がなくなったきれいな川では、魚やカメなど、いろんな生き物に出会うことができます。



川に自転車や冷蔵庫とか、大きなものも捨てられとったで。

友達のなかで、ボクが一番たくさんゴミを拾ったで！

モトくん

もっといろんな魚たちがねや川に住んでくれたらいいなあ。

せっかくきれいにしたんやから、川を汚さんとしてほしいわあ。

サクラちゃん



答えの例

赤い字が答えの例です。
ほかの答えもありえます。

きょうごの心得（一）

| ページ | 答えの例 |
|-----|--|
| 3 | 分かち合いできっと自分も得をする。 |
| 4左 | みんなでおしゃべりしながら 秘密のコツ（わざ） |
| 4右 | 近所の人が声をかけるようになった。 「おはよう」「おかえり」 |
| 5 | 若い農家にも広まって… 農家がお互いから学んで頑張る。 日本一、世界一のぼらの生産地になる。 |

（一）の考え方

「持つ人、持たない人」「得をする人、損をする人」という構図を超えて、技術・知識の共有や、負担の分散によって、すべての人が享受できる新たな価値を生み出すという考え方をベースにしています。

きょうごの心得（二）

| ページ | 答えの例 |
|-----|--|
| 7 | 少しの勇気の出し合いで、みんなずっと豊かになる。 |
| 7左 | 先生やないのに、自分のことで手一杯なのに、 |
| 7右 | 本当に役に立っているのかしら。 暑い日も寒い日も、立ち続けるのは、しんどいわ。 |
| 8ア | 同じ目線にする。／楽しく、ゆっくり教える。／明るく応援する。 |
| 8イ | すごいね！／やるやん！／楽しかったな！／また遊ぼうね！ |
| 8ウ | わかった！おばちゃんも元気に過ごしてね！ |
| 8エ | 毎朝、見守りに来て、優しく声をかける。 |
| 9 | たくさんの税金が使われています。 使う税金に見合うように、 |
| 10 | たくさんの市民が美術館を使ってくれた！ 美術館に多くの人が来てくれた！ 市民が美術（芸術）に関心を持ってくれた！ もっとうまくならう！ |

（二）の考え方

自分にとって当然の能力・資質・性格も、それを持っていない人にとっては貴重なものであり、少しの努力が相手に大きな喜びをもたらすこともありえます。その可能性をうまく組み合わせて、より豊かな社会を築くという考え方に基づいています。

きょうごの心得（三）

| ページ | 答えの例 |
|-----|--|
| 11 | 取り合いはわかり合いに変えるべし。 |
| 11左 | 校庭（場所）の取り合いで 6つに割って、遊びましょう。 |
| 11右 | 魚や貝をとり合い、 たとえ仲間が賛成してくれなくても漁に出る日を減らそう。 |
| 12左 | 高学年にいつも場所を取られる低学年が不満。 広い場所が必要なスポーツ |
| 13 | ゴミを捨て、きたない川に |

（三）の考え方

限られた共有資源は、強者によって先取られる、または、道徳的に自制する人がいても他の人によって荒らされてしまうおそれがあります。それを防ぐためには、腹の内を探り合うのではなく、対話の継続で信頼関係を築くのが重要という考え方に基礎を置いています。

みんなのまち ねやがわ



協働



協創

「みんなのまちトレーニングブック」について

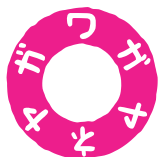
寝屋川市には、「みんなのまち基本条例」があります。この条例は、私たち市民が「まちづくりの主役」であり、みんなが誇れる住みよいまちを「協創」することを基本理念としています。「まちづくりの主役」であるために、私たちには、相互に尊重し合い、十分な対話のもと、互いの個性と能力を発揮して協力することが期待されています。

こうした「協働」の姿勢は、一朝一夕に備わるものではなく、子どもの頃から、家庭・地域・学校での日常生活をとおして身につけていくものと思われます。その手がかりを提供するために、この小冊子を作成しました。

子どもたちが自分自身で考えながら読み進めるよう、ご活用いただければ幸いです。

平成 22 年 1 月

「みんなのまちトレーニングブック」編集委員会



発行



TEL : 072-824-1181 FAX : 072-825-0761

e-mail : kikaku@city.neyagawa.osaka.jp

作成コスト 1 冊 77 円 (3,500 冊作成)